

青少年ボランティアスクール受け入れ施設・団体担当者説明会

Q & A

＜事務局休業日の緊急連絡先について＞

Q. 活動日が月曜日の場合、事務局が休業日になっているが、緊急時はどこに連絡すればよいのか。

A. 次の日に連絡をいただきたい。

＜修了証について＞

Q. 2箇所ボランティアに参加する学生がいると思うが、それぞれの施設・団体で修了証を渡すのか。

A. その通り。体験先の最終日に修了証を渡していただきたい。修了証が2枚になる学生もいる。

＜ひとことメッセージについて＞

Q. 体験者は、ひと言メッセージの受付番号を把握しているのか。

A. 体験者には申込時に通知している。把握していなかった学生については、イニシャルのみ記入してもらいたい。

＜施設・団体からのひと言について＞

Q. 施設・団体からのひと言は誰に向けて書くのか。

A. 学生に向けて記入してほしい。

〈体験当日の時間配分について〉

Q. ひとことメッセージ・アンケートの記入をしてもらう時間について、ボランティア体験時間内に行うのか。それとも、時間を超過して記載してもらうのか。

A. 時間の割り振りは、施設・団体の判断にお任せする。体験時間が超過した分のポイントシールも体験者に付与していただいて構わない。

〈写真提出について〉

Q. 今年度は、ボランティア大会がないので、写真の提供はしなくてよいのか。

A. 自由提出となる。また、事務局が訪問時に写真撮影をする場合もある。

〈運営協力費について〉

Q. 今年度、運営協力費は出ないのか。

A. 昨年度までは、新型コロナウイルス対策用の備品（消毒液など）を購入する等、経費の一部を軽減するための費用としてお渡ししていた。しかし、新型コロナウイルスが5類に移行したこと等もあり、本年度から廃止した。

〈その他〉

Q. 昨年度までは、事務局提出用とは別に振り返り記録を学生に記入してもらい、ボランティア大会で返却していた。しかし、今年度はボランティア大会がないため、返却することができない。事務局から体験者に郵送してもらえるのか。

A. 提出いただければ、事務局から体験者に郵送する。